

提出 順番	No. 3	平成 28年 11月 24日 午前・午後 11時 00分受領
----------	----------	-----------------------------------

平成28年11月24日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

幕別町議会議員 小島 智恵



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
<p>①規格外野菜を学校給食等で有効活用を</p>	<p>多くの野菜は、市場では、規格品が中心に出荷され出回っており、規格外は一部しか流通していない状況にある。</p> <p>そのため、必ず出てくる規格外をどうしようかと悩み、時間との戦いの中で多くの野菜を廃棄処分せざるを得ないこともあり、毎年毎年大変ご苦労されていると農業者からお聞きする。今年は特に、長雨と台風による農業への影響は甚大であり、規格外が多く出ることが考えられる。</p> <p>置戸小学校の給食が「日本一おいしい」と、元栄養教諭の熱意と努力によって子供達に喜ばれ話題となったが、地元食材を中心に使用して調理し、規格外野菜についても有効活用されているとお聞きする。</p> <p>本町の基幹産業である農業、そして食料基地として担い誇れる町として、以下について伺う。</p> <p>①学校給食における地場産野菜の使用状況。 ②規格外野菜の有効活用策（学校給食に活用できないか）。</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
②いじめ防止と隠ぺい等をした教職員、学校の処罰規定を	<p>今年 10 月、文科省から「平成 27 年度児童生徒問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査（小・中・高・特別支援対象）」の結果が公表され、全国のいじめ認知件数は 22 万 4,540 件と過去最多となった。</p> <p>大津市のいじめを苦に自殺した事件では、学校と教育委員会の隠ぺい体質が明るみになり社会問題となった。この事件をきっかけに平成 25 年 9 月「いじめ防止対策推進法」が施行され、今 3 年目の見直し時期を迎えているが、わが町では、H26 年 10 月に「幕別町いじめ防止基本方針」が策定された。</p> <p>その後も、残念ながら被害を受けた子供が自ら命を絶つ悲劇は後を絶たず、文科省のまとめでは H25～H27 にいじめを原因に自殺した子供は 23 人に上っている。</p> <p>同法では、いじめを行なった加害児童等に対して「出席停止」等の処罰事項はあるが、いじめを隠ぺいした教職員や学校への処罰が明記されていないため、いじめの抑止力として機能していないと考えられる。</p> <p>実際、子供がいじめで自殺しても、大半のケースは教職員が懲戒されることはなく、文科省の審議会「いじめ防止対策協議会」でも、遺族からの願いである「不適切な対応をとった教職員に対する罰則規定を設けること」等が議論されている。</p> <p>いじめから子供たちを守るため、以下について伺う。</p> <p>①いじめの認知件数、実態、重大事態は。</p> <p>②全国学力・学習状況調査において、「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と回答した割合が低いが、いじめ防止策といじめ教育についての考えは。</p> <p>③いじめの隠ぺい、加担、放置等をした教職員、学校などに対する処罰規定を設けることについて、国に要請すること。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。